

Guts!
Communication

Guts! 通信

討議資料



横浜市会議員（戸塚区選出）
坂本勝司 市政報告 2024年6月号
発行責任者：坂本勝司事務所

★戸塚のために★ 横浜市会議員 坂本勝司

2024

とつか
Totsuka Summer Festival

2024 SUMMER

7/13 土

12:00~20:30

雨天決行

【開催場所】 戸塚小学校前近郊

【主 催】 とつか夏まつり実行委員会

子どもたちに夢を、
受け継がれる夏まつり

当日の夕方以降は大変混雑します。
なるべく早い時間帯にお越しいただく
ことをお勧めします。
当日の混雑状況によって入場制限を
おこないます。

- *場合により、開催時間・会場の変更・変更等が
ございます。あらかじめご了承ください。
- *雨天決行ですが、荒天や災害の恐れのある場合は
中止する事もございます。
- *交通規制により周辺駐車場の混雑が予想されます。
会場へは最寄りの公共交通機関をご利用ください。
- *未成年による飲酒は厳く禁止いたします。

<お問合せ先>
事務局：totsukamatsuri@gmail.com

交通規制区域
(7月13日 10:00~22:00)

規制内区域にある駐車場の
出入りもできなくなります
大変ご迷惑をお掛けいたします

縁日会場
家族で楽しめる縁日が
多数出店!!

同時開催
ほのほの祭り
戸塚宿ほのほの商和会
裏戸塚の隠れた名店が
多数出展!!

区内商店会、サポーター企業・団体も多数出店!

300年以上の歴史を継承する
“みんなでつくる” 戸塚の夏

横浜市政定無形民俗文化財 お札まき ※7月14日(日)に実施

トピック 政府の電気・ガス補助金終了で家計負担はどう変わる？

政府が令和5年1月に導入した電気・ガス料金への補助金制度は今年5月使用分までで終了しました。補助金制度が終了すると、一世帯当たり平均で電気代は約12%・ガス代は約14%上昇するといわれています。

●2人以上の世帯における標準的な電気・ガス代の推移（国の補助金終了の影響）

参照：経済産業省 資源エネルギー庁

	令和5年	令和6年		
	8月分まで	4月分まで	5月分	6月分から
電気代（1か月）	9,900円	↑ 11,300円	↑ 12,000円	↑ 12,700円
ガス代（1か月）	4,300円	↑ 4,750円	↑ 4,975円	↑ 5,200円
政府の補助金合計（1か月）	3,700円	↓ 1,850円	↓ 995円	↓ 0円

※総務省統計局家計調査より2022年の2人以上の世帯の平均消費支出：電気代12,672円≒12,700円、ガス代5,232円≒5,200円として計算した。

補助金なくなると負担がこんなにも増えてしまう…



●実は電気代がこんなに違う！10年前と現在の電気製品を比べると…



こんなにお得なら買い替えてエネルギー価格上昇に備えるのも良いかも！

トピック 省エネ家電購入でポイント還元！エコハマ第2弾

エコハマは物価高騰に直面する市民の皆様の支援や温暖化対策を推進していくことを目的としたキャンペーンです。

実施期間

令和6年6月6日～令和6年12月26日

※予算上限に達した場合は早期終了となります。
※期間内に購入・設置・申請した場合に還元対象となります。

対象製品

一定の省エネ性能基準を満たす
エアコン、冷蔵庫、LED照明器具

※エアコン・冷蔵庫は1人各1台、LED照明器具は1人2台まで申請可能です。

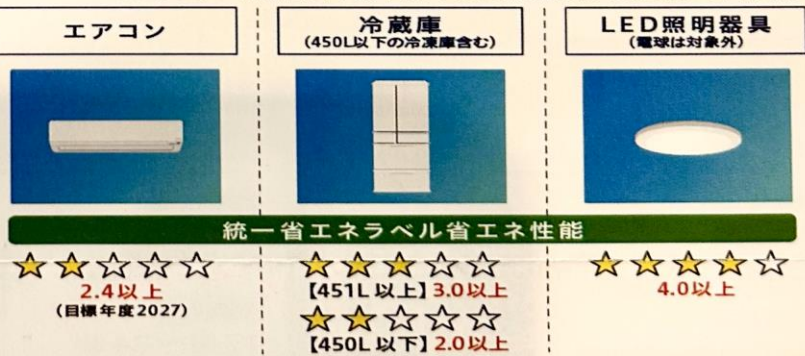
ポイント還元額

本体購入価格（税抜）の20%分、
1台あたり上限3万円分

家計負担も減るし環境にもGOOD！



詳しくはこちらから



コールセンター ☎045-900-4825 【開設期間】 令和6年5月13日～令和7年2月24日 【受付時間】 午前10時～午後6時（土日祝、年末年始含む）

Check!

こども・若者のメンタル不調には早めの気づきと気軽な相談を！

現在、こどもや若者を取り巻く社会課題は複雑化・深刻化しており、いじめ・不登校・虐待・貧困・薬物乱用など放置できない課題が山積しています。特に5月・6月はクラス替えや進学、就職など環境が大きく変わったことによるストレスで心身に不調をきたしてしまうケースが増加します。何だかつらいと感じているこどもや若者がいたら、一人で抱え込まないために気軽に声をかけていただきたいと思います。現在、国や県、横浜市でも様々な相談窓口を設置しています。

今月号では、各自治体が行っている無料LINE相談と国のHP「こどもまんなかサイト」をご紹介します。当然、相談内容の秘密は守られます。こうした相談窓口の存在をぜひこどもや若者に知っていただき、悩みや苦しみの解決につなげてほしいと思います。



メンタル不調を感じたら、無理なくLINEで相談を！

よこはま子ども・若者相談室

相談内容
友人関係や進学・就職などのお悩みごと全般

相談日時
毎日14時～21時（土日祝日・年末年始を含む）

対象者
市内在住の39歳までの方とそのご家族など



いのちのほっとライン@かながわ

相談内容
こころの健康に関するお悩み

相談日時
17時～24時（※毎週水曜・祝日・年末年始を除く）

対象者
神奈川県内に住んでいる方や通学・通学している方



こどもまんなかサイト（こども家庭庁）

掲載内容
住んでいる場所や相談内容から相談窓口（電話・対面・SNS等）の情報を検索できます。その他、親子のための相談LINEやヤングケアラー支援等も



（横浜市・神奈川県・子ども家庭庁HPより）

坂本勝司 2024年度委員会

【常任委員会】

こども青少年・教育委員会

【特別委員会】

新たな都市活力推進

■横浜市では2014年からの10年間で市立学校の児童生徒41人の自死が報告されています。教育現場でのスクールカウンセラーの増員、小学校への配置拡大など、子供たちの大切な命を守るために、委員会や担当局へ意見・要望を伝えていきます。

坂本勝司活動アルバム

地域で見かけましたら是非お声掛け下さい！



◆毎週月曜日・火曜日 駅頭活動実施中！ ◆支援する会行事企画・実施 ◆地域行事・区行事参加 ◆消防団活動 ◆各種スポーツ応援



※ 地域改善活動：道路の整備・改善、急傾斜地対策、住宅問題、河川環境、草除去 等々 地域のご相談は坂本事務所まで！

お問い合わせ：坂本勝司事務所 045-869-0702まで